にほんご発音ラボ

ごうせいご



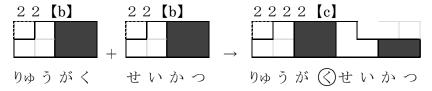
がた ごうせいご 【c】型の合成語 (1)



_{ほうそく} アクセントの法則 2

"後ろの名詞"が $3\sim 4$ モーラの合成語は【c】型が多いです 1 。そのとき、 で がり目"は"後ろの名詞"の最初にあります。

例) 留学+生活→ 留学生活(りゅう・が(◇・せつい・かつ)



たいが きろく りょうり にほん でかん すいみん で映画 (例:記録え]いが)、 ~料理 (例:日本りょ]うり)、 ~時間 (例:睡眠じ] かん)、 ~売り場 (例:切符う]りば)、 ~関係 (例:人間か]んけい)、 ~違反 (例: かっこう かぞく だい がっこう しょう 交通い]はん)、 ~家族 (例:大か]ぞく)、 ~学校 (例:小が]っこう) など



♪ 1 週間♪

^{なまえ おぼ} 曜日 (21 【b】) の名前を覚えましょう。「~曜日 (よ]うび)【c】」は後ろの名詞が 3モーラの合成語です。



(1) 後ろの名詞が【c】型のときは、後ろの名詞の "下がり目"のままで発音します (例: 法律【b】+事務所【c】「じむ】しょ」 → ほうりつ・じむ】しょ、結婚【b】+記念日【c】「きね】んび」 → けっこん・きねしょうしょ、 はがしまりの。また、それぞれの独立性が高い語や(例:前後【a】左右【a】、少子【a】高齢化【b】)、四字熟語など(例:容姿【a】端麗【b】)、【c】型にならない合成語もあります。

にほんご発音ラボ



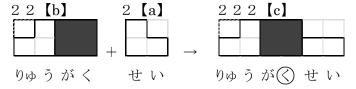
がた ごうせいご 【c】型の合成語 (2)



^{ほうそく} アクセントの法則3

"後ろの名詞"が $1 \sim 2$ モーラの合成語も【c】型が多いです。そのとき、 $\frac{\delta}{\delta}$ "下がり目"は"前の名詞"の最後にあります。

例) 留学+生→ 留学生(りゅう・が公一・せい)



~県 (例:愛知 けん)、~市 (例:名古屋 し)、~区 (例:西 く)、~駅 (例:名古屋 し)、~区 (例:西 く)、~駅 (例:名古屋 にいかく でいかく でいかく でいかく でいかく (例:有護 し)、~税 (例:消費 でい)、~院 (例:大学 いん)、~園 とうぶつ しき にゅうがく し

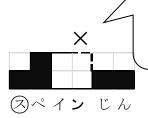
(例:動物] えん) ~官(例:警察] かん)、~式(例:入学] しき) など



♪ "下がり目"が1モーラ早くなる場合もあります。

例) スペイ]ン人、ノルウェ]一人

ノル ウェーじん

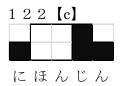


ノルウェーじん

特殊音では下降できない ためです (**アクセントの** ほうそく **法則 1**)。

ト日本人は例外です!

□ 「にほんじ」ん」と1モーラ遅く下がります。



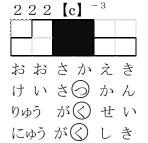
にほんご発音ラボ

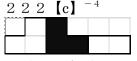


確かめましょう(1)

"下がり目"はどこですか。違いを確かめましょう (アクセントの法則 1)。 ♪ 「-3 (マイナスさん)」は語の最後から数えて3モーラ目、「-4 (マイナスよん)」 は4モーラ曽に"下がり目"があることをあらわします。

おおさかえき けいさつかん りゅうがくせい にゅうがくしき とうきょうえき さいばんかん けんきゅうせい そつぎょうしき 例)大阪駅・警察官・留学生・入学式 例)東京駅、裁判官・研究生・卒業式





と う きょう え き さいばんかん けん きゅ**う**せい そっ ぎょ**う**しき(*点線なし)



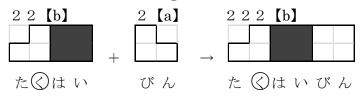
がた ごうせいご 【b】型の合成語



アクセントの法則4

うし めいし ごうせいご がた おお "後ろの名詞"が1~2モーラの合成語は【b】型も多いです。

例) 宅配+便→ 宅配便 (た()・はい・びん)



べんきょう がた ~化 (例: 少子か)、~家 (例: 勉強か)、~型 (例: 血液がた)、~がち (例: たいおかん)、~金 (例: 奨 学 きん)、~産 (例: 国内さん)、~計 (例: 体温けい)、 $\frac{1}{5}$ (例: 工事ちゅう)、~病 (成人びょう)、~向き (例: 留 学生むき) など

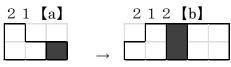


ごうせいご がた □ Drill Video 合成語③【b】型(~語):言語をあらわす 「~語」は【b】型です。"下がり目"がありません $^{\pm 2}$ 。

^{(2)「}母国語」(出身国の言語)は【b】型、「母語」(生まれてから最初に覚えた言語)は【a】型です。



例) 規則→規則性(きそ・◇・せい)、規則的(きそ・◇・てき)



舎 そく

きそ (く)せい (名詞)

(き)そ(く)てき(ナ形容詞)

●「~性」は"~という性質や傾向"をあらわす名詞、「~的」は"~という性質や傾向がある"という意味のナ形容詞です(例:規則的な生活)。

● ナ形容詞からできた「~性」はありますが(例:安全な \rightarrow ○安全性)、「~的」はありません(例:安全な \rightarrow ×安全的(な)) 124 。



確かめましょう (2)

アクセントの法則 2~4 には例外もありましたね(注 1)。"下がり目"はどこですか。

例)美容12 【b】 + 整形22 【b】 \rightarrow び・よ う・せ い・け い (法則2)

① 入国22【b】+ 手続き22【c】→ にゅう・こく・てつ・づき

② 前後21 【a】+ 左右12 【a】→ ぜん・ごさ・ゆう

③ ストレス22 $\begin{bmatrix} c \end{bmatrix}^{-3} + 解消22 <math>\begin{bmatrix} b \end{bmatrix} \rightarrow \odot$ ト・レス・かい・しょう

④ 少子21【a】+ 高齢化221【b】→ しょう・し・こ う・れ い・か $^{\text{EAHA}}$

⑤ 基本的122 【b】+ 人権22 【b】→ ②・ほん・てき・じん・けん

⑥ 地球12 【b】+ 温暖化221 【b】→ ⑤・きゅう・おん・だん・か

(3) 「異性 (い]せい)、個性 (こ]せい)、品性 (ひ]んせい) などは例外で【a】型です。

(4)「~的」だけの語もたくさんあります (例: 劇的、個性的、家庭的、世界的、印象的、全国的、加速度的)。

たしたたからしょう (2) の答え: ①後ろの名詞が【c】型のときは、後ろの名詞の"下がり目"のままで発音
します (④にゅ/うこく・てつ]づき)。②~⑥は、基本的に前後の名詞をそれぞれのアクセントのままで
発音しますが (①ぜ]んご・さ]ゆう ②スト]レス・か/いしょう ③しょ]うし・こ/うれいか)。⑤⑥は一なが がた こうせいこつの長い【b】型の合成語になります(⑤き「ほんてき・じんけん ⑥ち「きゅう・おんだんか)。